

岡山駅を出発する石岡さん（左）とヴァーグさん



看護師ら派遣

AMD A 岡山から2人

AMD A（本部・岡山市北区）は24日、クライストチャーチ市の被災地に、本部職員で看護師の石岡未和さん（30）と、調整員ヴァーグさん

結成。緊急医療支援活動に当たる。

AMD Aによると、被災地では断水が続いている地域があり、岡山県から提供された折り畳みできる10リットルと20リットルの貯水用タンク計200個を持ち込む。現地で飲料水約2リットルを確保しているという。

出発の前に、石岡さんは「情報収集に努めるとともに、日本人被災者に日本から助けに来たというメッセージを届けたい」。見送った菅波茂代表（64）は「AMD Aが阪神大震災で培った経験を生か

せるはず。私自身も3月下旬に現地へ出向きたい」と話した。

2人は午前11時ごろ、JR岡山駅を出発。関西空港から出国し、25日にクライストチャーチに入る。現地で留学中の日本人保健師とAMD Aニュージール

ランド支部などの医師3人と合流し、医療機関などでの活動に着手する。帰国予定は3月3日。（伊丹友香）

●本社HPに動画